

固

四年 画数 8
筆順 オンコ
成る立ち



もちの形を表した「口」と、「古い」という意味を表した「古」を組み合わせて作った字です。

「古くなつたもち」は「かたい」ので、「かたい」という意味を表したもので。[例]堅固、強固。

「かたくて『しつかりしている』」という意味に使われます。[例]確固、堅持、固着。

「かたくな」という意味にも使われます。[例]頑固、固執。

「かたまる」「かためる」という意味にも使われます。[例]凝固。

また、「本来の」という意味にも使われます。[例]固有。

四年

使い方

▽ぼくのおじいさんは、とても頑固です。確固とした意見を持っていて、それに固執します。

▽むかしの城は、敵に攻められないように、強固な備えがしてありました。堅固な城でなければ、人々は安心して暮らして行けないからです。

▽堅固（かたくて、しつかりしていること。「堅固な守り」などというふうに、つかいます。）

▽強固（強く、しつかりしていること。「あの人意志は強くて、とても動かせない」などというふうに、つかいます。）

▽確固（しつかりしていること。「確固たる信念の持ち主」などというふうに、つかいます。）

▽堅持（しつかりと持ちつづけること。）

▽頑固（かたくなで、意地を張ること。）

▽固執（自分の意見などを、かたくなにして主張すること。）

▽凝固（かたまること。「氷は、水が凝固したものです」などというふうに、つかいます。）

▽成功（りつぱにやりとげること。とくに、富や地位を得ることをいいます。）

▽人知れず功徳を積んでいる人には、きっと、よいむくいがあります。

▽「陰徳あれば、陽報あり」ということわざがあります。

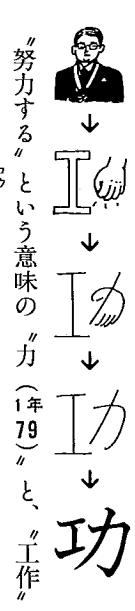
▽成功（りつぱにやりとげること。とくに、富や地位を得ることをいいます。）

▽功績（てがら。いさお。「会社をここまで築きあげるのに功績があつた人を表彰する」などというふうに、つかいます。）

▽功德（神仏のめぐみ。また、神仏のめぐみを受けられるようだ、良い行い。また、その良い行いのむくい。）

▽「あの人、今のよろくな生活ができるのも、神仏の功德に違ひない」などというふうに、つかいます。）

▽年功（年來の働き。その働きによる経験。「年功を積んで、やつと今の地位を得た」などというふうに、つかいます。）



四年	筆順	画数
オンコ	8	四

成る立ち

四年

筆順

画数

四年

筆順